

# 昭和46年度 和歌山県文化功労賞

く せ まさ とみ  
久 世 正 富

住 所：和歌山県和歌山市

出 身 地：和歌山県和歌山市

生 年：明治35年

## ◎業績及び経歴

和歌山中学校を経て大正15年神宮皇学館卒業後直ちに海南中学校の教諭となり、以来串本、熊野各高等学校長を歴任して38年の長きにわたり学校教育に専念され、この間和歌山県教育委員会、文部大臣より教育功労表彰を受けられている。

また、海南高校をはじめ小、中約10校に及ぶ校歌を作詞した他、串本短歌会、上富田文化の会を創設してその会長となる等積極的に地方文化の振興に尽力された。

現在も日本歌人クラブ会員として作歌に精進を続けるかたわら、朝日新聞和歌山歌壇及び海南短歌会選者としても活躍中であり、海南文化協会顧問の他、海南市文化財保護委員、和歌山県文化財研究会常務理事として文化財保護にも尽力されている。

歌集「黒牛潟」をはじめ「郷土史に輝く人びと」等の著書もあり、特に郷土史、郷土文化の研究に努められた。